

軸となる取組・活動

烏丸中・上京中ブロック（室町小・京極小・新町小・西陣中央小・烏丸中・上京中）

※小中一貫教育構想図の実践に向けて、軸となる取組・活動について、つきたい力を明確にした上で、中学校ブロックまたは各学校で取り組む内容を、学年または一定の学年区分ごとに記載してください。（適宜、学年または一定の学年区分ごとに、実線・枠等の記入や点線の消去をしてください。）

義務教育卒業時につきたい力										
自らの可能性をひろげ、未来を切り拓いていくために、自ら進んで学び続ける力										
学年または学年区分ごとにめざす姿				身につけたことを活用して、 論理的な思考力を身につける			身につけたことをさらに発展 させながら、自ら課題解決する 力を身につける			
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）		
取組・活動				◎小中をつなぐ学力 ・見通しをもった学習の準備、 学習態度の充実			◎進路実現に向けた学力 ・論理的に物事をとらえ、 創意工夫をもって課題 解決する姿の実現			
◎学力の基盤づくり ・学習規律の習得 ・「話す」「聞く」態度の育成（1，2年） ・「話し合い」の仕方を身につける（3，4年）										

義務教育卒業時につきたい力									
互いを認め合い、高め合いながら、よりよい社会を築いていく力									
学年または学年区分ごとにめざす姿				自分の可能性をひろげる			「なりたい自分」をめざす		
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）	
取組・活動				◎様々な活動を通して経験をひろげ、 自己有用感を育てる			◎「なりたい自分」の実現を 意識し、適切に選択したり、 自己決定する力を育てる		
◎様々な体験活動を通して、自尊感情や思いやりの心を育てる ・縦割り活動 ・宿泊体験学習				・スチューデントシティ、 ファイナンスパーク学習等 ・宿泊体験学習 ・児童生徒会活動 ・部活動			・チャレンジ体験 ・宿泊体験学習 ・生徒会活動 ・部活動		

義務教育卒業時につきたい力										
自ら健やかな心と体をはぐくみ、自然や人との関わりの中で命を大切にする力										
学年または学年区分ごとにめざす姿				望ましい生活習慣の実践			生活の自己管理			
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）		
取組・活動				◎運動経験の拡大 ◎避難訓練や安全教室等における意義の 理解			◎健康の自己管理と体力の 向上 ◎避難訓練等を通しての危機 管理能力の向上			
基本的な生活習慣の定着 ・早寝、早起き、朝ご飯 ・遊びを通じた運動経験 ・学校生活での安心安全の理解										

生活・学びの約束・ルール

烏丸中・上京中ブロック（室町小・京極小・新町小・西陣中央小・烏丸中・上京中）

項目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
生活	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友達に「おはようございます」「さよなら」を言う。 「…です」「…ます」を使い、丁寧な言葉遣いをする。 「ありがとう」「ごめんなさい」を言う。 登校時間を守り、遅刻しないで登校する。 	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友達に元気よくあいさつをする。 友達には「さん」をつけ、優しい言葉遣いをする。 仲間はずれをつくらず、誰とも仲良くする。 授業と休み時間のけじめをつける。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰にでも自分から進んで気持ちよいあいさつをする。 相手に応じて、敬語を適切に使う。 相手の立場や気持ちを考え、助け合う。 学習用具を準備し、時間を守って授業を始める。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰にでも自分から進んで礼儀正しいあいさつをする。 時、人、場面に応じて、適切な言葉遣いをする。 常に相手の立場や気持ちを尊重した行動をとる。 活動の開始や終了の時刻を守る。 					
学習	<ul style="list-style-type: none"> 背筋をまっすぐ伸ばして座る。 先生や友達の方を見て、静かに最後まで話を聞く。 鉛筆を正しく持ち、ノートに丁寧な文字を書く。 自分の思ったことや感じたことを伝える。 時間割や連絡帳を見て、自分で授業の準備をする。 毎日の宿題に忘れずに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ひじを伸ばしてまっすぐ手を挙げる。 話の中心点に気をつけながら、先生や友達の話聞く。 ノートに正しく、きれいな文字を書く。 整理して、分かりやすく、自分の考えを伝える。 忘れ物がないように、前日に学習用具を準備する。 宿題や自主勉強など、家庭学習に進んで取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。 相手の意図をつかみながら、先生や友達の話聞く。 読みやすく分かりやすいノートをつくる。 根拠や理由を明確にして、自分の考えを伝える。 学習用具や提出物を確認し、忘れずに用意、提出する。 家庭学習に計画的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 場に応じた適切な声で、自分の考えを発表する。 話を比較して聞き、自分の考えを広げたり深めたりする。 大切なポイントが確認しやすいノートを工夫してつくる。 筋道を立てて、論理的に、自分の考えを伝える。 提出物や課題を確実に仕上げ、期限を守って提出する。 学習方法を工夫して家庭学習に取り組む。 					